



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン 上場取引所 東
コード番号 9832 URL <https://www.autobacs.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 堀井 勇吾
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 大木 勝仁 TEL 03-6219-8787
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	57,668	9.1	2,031	29.8	2,050	12.6	1,345	△23.4
2023年3月期第1四半期	52,853	1.1	1,564	3.1	1,821	6.6	1,755	62.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,449百万円 (△54.9%) 2023年3月期第1四半期 3,214百万円 (124.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	17.26	—
2023年3月期第1四半期	22.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	191,004	126,067	65.8	1,612.91
2023年3月期	194,327	126,963	65.2	1,624.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 125,722百万円 2023年3月期 126,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	234,200	△0.9	11,900	1.5	11,600	0.2	9,900	36.8	127.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（2023年7月31日）公表いたしました「連結子会社（孫会社）の異動（株式譲渡）および業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	82,050,105株	2023年3月期	82,050,105株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,102,276株	2023年3月期	4,102,004株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	77,947,985株	2023年3月期1Q	77,933,409株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和に伴い社会経済活動の正常化が進み、個人消費は持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や、原材料やエネルギー価格の高騰などを背景とした物価上昇、為替相場の変動による景気減速懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

国内の自動車関連業界の動向といたしましては、世界的な半導体不足の影響を受け低迷していた新車生産台数は、半導体の供給改善により前年を上回る水準へ回復いたしました。また、中古車においては、新車生産の回復により下取り車の流通台数が増加し、中古車取引件数は増加傾向にあります。カー用品関連においては、原材料やエネルギー価格の高騰などによる物価上昇の影響もあり、依然として厳しい市場環境におかれております。

このような環境下において、当社グループは、社会・クルマ・人のくらしの変化をいち早く捉えて適応することで市場競争力の向上に努めております。当社グループが向かうべき方向性を示す「5ヵ年ローリングプラン」では、より成長の可能性の高い領域への集中に加え、持続的成長に向け、ネットワークおよび事業基盤の強化と事業の推進を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高576億68百万円（前年同期比9.1%増加）、売上総利益193億22百万円（同7.4%増加）、販売費及び一般管理費172億91百万円（同5.3%増加）、営業利益20億31百万円（同29.8%増加）、経常利益20億50百万円（同12.6%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億45百万円（同23.4%減少）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

〔国内オートバックス事業〕

国内オートバックスチェーン（フランチャイズ加盟法人店舗を含む）の全業態の売上高は、前年同期比で既存店が2.7%の増加、全店が3.0%の増加となりました。

国内オートバックスチェーンでは、既存車のメンテナンス需要を背景に、タイヤ、オイル、バッテリーが堅調に推移いたしました。また、これらの商品に伴うサービス工賃も堅調に推移いたしました。

タイヤについては、メーカー値上げを受け、5月に店頭価格を改定いたしました。プライベートブランドタイヤやオートバックスグループ専売タイヤ等の低価格帯商品の売上が伸長し、堅調に推移いたしました。オイルやバッテリーも価格改定があったものの、既存車のメンテナンス需要を背景に、品ぞろえや販売促進を強化したことが奏功し堅調に推移いたしました。

プライベートブランドについては「AQ.（オートバックスオリティ.）」や、心躍るガレージライフを提案するブランド「GORDON MILLER（ゴードンミラー）」等、自信をもっておすすめできる価値ある商品の開発・販売を推進しております。

車検・整備については、より安全・安心に車を走らせたいというお客様のニーズを背景に、スキャンツールを使用して車両の状態を電子的に確認する車両診断のサービスが好調に推移いたしました。また、公式アプリの機能を拡充しピット作業予約が簡単になったことで、お客様の利便性が向上し、アプリからの予約が前年同期比16.0%増加いたしました。車検実施台数は、車検対象車両台数の増加を背景に、前年同期比7.5%増加の約15万8千台となりました。

車販売は、中古車の単価上昇や買取台数の増加を背景にオークションへの販売が好調に推移いたしました。これらにより、国内オートバックス事業における総販売台数は前年同期比26.8%増加の約7千8百台となりました。

国内における出退店は、2023年3月末から増減がなく、2023年6月末の店舗数は588店舗であります。

これらの結果により、国内オートバックス事業の売上高は420億7百万円（前年同期比9.0%増加）となり、セグメント利益は42億43百万円（前年同期比5.0%増加）となりました。

〔海外事業〕

海外事業における売上高は37億35百万円（前年同期比17.8%増加）、セグメント損失は33百万円（前年同期は2億2百万円のセグメント損失）となりました。

小売・サービス事業においては、ウクライナ情勢や世界的なインフレの影響を受けたものの、売上は増加し、卸売事業においては既存取引先への営業強化などにより、売上が伸長いたしました。

フランスにおいては、原材料価格が高騰したものの価格転嫁したことで、売上が増加した一方で法定最低賃金の引き上げにより人件費が増加いたしました。シンガポールにおいては、車両のメンテナンス需要を取り込みピットサービスが好調に推移いたしました。マレーシアとオーストラリアにおいては、インフレや中央銀行の金利の急激な上昇を背景に、消費者の購買意欲が低下したことなどにより、売上が減少いたしました。中国においては、日本国内への輸出が低下し、売上が減少いたしました。

海外における出退店は、新規出店が5店舗、退店が1店舗あり、2023年3月末の78店舗から82店舗となりました。

〔ディーラー・BtoB・オンラインアライアンス事業〕

ディーラー・BtoB・オンラインアライアンス事業における売上高は123億20百万円（前年同期比13.2%増加）、セグメント利益は32百万円（前年同期は91百万円のセグメント損失）となりました。

ディーラー事業においては、新車生産台数と中古車登録台数の回復を背景に、新車販売台数、中古車販売台数ともに増加し、売上が増加いたしました。また、連結子会社である株式会社ボックスeモビリティが、BYD正規ディーラー「BYD AUTO 宇都宮」および「BYD AUTO 練馬」出店のための開業準備室を開設するなど、電気自動車をはじめとしたZEV(ゼロエミッション車)の販売にも着手しております。

BtoB事業においては、社用車のメンテナンスやカー用品などの法人一括払いが可能となる「オートボックス法人会員制度」への加入件数が順調に増加いたしました。また、車両のメンテナンス需要を背景に、車検・整備・タイヤ販売を行う子会社やカー用品、エンジンオイル等の卸売を行う子会社が好調に推移いたしました。さらに、他業種へ卸売の拡大を図るため、卸売専用プライベートブランド商品の開発と販売を進めております。

オンラインアライアンス事業においては、引き続き物流改革やネットとリアルの融合を進めております。また、2023年4月にカーライフ総合情報サイト「MOBILA（モビラ）」をオープンいたしました。最新のカーニュース、ドライブやアウトドアなどクルマで出かけたくなる情報を提供し、クルマに乗る全ての人に安全・安心とワクワクを提供してまいります。

〔その他の事業〕

その他の事業における売上高は41億28百万円（前年同期比8.7%減少）、セグメント損失は1億69百万円（前年同期は1億79百万円のセグメント損失）となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,570	25,375
受取手形及び売掛金	26,149	26,058
商品	23,899	25,804
未収入金	27,102	18,974
その他	9,703	10,377
貸倒引当金	△83	△85
流動資産合計	111,341	106,504
固定資産		
有形固定資産		
土地	24,735	24,757
その他(純額)	22,022	23,437
有形固定資産合計	46,757	48,194
無形固定資産		
のれん	1,386	1,342
その他	8,005	8,096
無形固定資産合計	9,392	9,439
投資その他の資産		
差入保証金	12,128	12,127
その他	14,724	14,755
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	26,836	26,865
固定資産合計	82,986	84,500
資産合計	194,327	191,004
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,629	19,126
短期借入金	1,847	1,904
未払金	15,746	12,927
未払法人税等	2,726	557
その他	10,954	12,170
流動負債合計	48,906	46,685
固定負債		
長期借入金	6,699	6,527
引当金	7	7
退職給付に係る負債	341	350
資産除去債務	2,741	2,747
その他	8,667	8,617
固定負債合計	18,458	18,251
負債合計	67,364	64,937

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,156	34,156
利益剰余金	61,997	61,002
自己株式	△6,990	△6,991
株主資本合計	123,162	122,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,077	1,914
為替換算調整勘定	1,382	1,641
その他の包括利益累計額合計	3,460	3,555
非支配株主持分	340	344
純資産合計	126,963	126,067
負債純資産合計	194,327	191,004

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	52,853	57,668
売上原価	34,859	38,345
売上総利益	17,993	19,322
販売費及び一般管理費	16,428	17,291
営業利益	1,564	2,031
営業外収益		
受取利息	12	21
受取配当金	42	58
持分法による投資利益	116	162
情報機器賃貸料	162	263
その他	282	291
営業外収益合計	617	798
営業外費用		
支払利息	18	19
情報機器賃貸費用	154	660
固定資産除却損	19	12
その他	168	86
営業外費用合計	361	778
経常利益	1,821	2,050
特別利益		
退職給付制度終了益	891	—
特別利益合計	891	—
税金等調整前四半期純利益	2,712	2,050
法人税、住民税及び事業税	446	637
法人税等調整額	515	71
法人税等合計	962	709
四半期純利益	1,750	1,341
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,755	1,345
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△3
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△319	△166
為替換算調整勘定	307	228
退職給付に係る調整額	1,406	—
持分法適用会社に対する持分相当額	68	46
その他の包括利益合計	1,464	107
四半期包括利益	3,214	1,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,201	1,440
非支配株主に係る四半期包括利益	12	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	国内オート ボックス 事業	海外事業	ディーラー ・BtoB・ オンライン アライア ンス事業	その他の 事業	合計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	37,788	3,053	8,778	2,653	52,275	—	52,275
その他の収益	—	—	—	578	578	—	578
外部顧客への売上高	37,788	3,053	8,778	3,231	52,853	—	52,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	762	117	2,101	1,291	4,273	△4,273	—
計	38,551	3,171	10,880	4,522	57,126	△4,273	52,853
セグメント利益又は 損失(△)	4,042	△202	△91	△179	3,569	△2,004	1,564

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,004百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	国内オート ボックス 事業	海外事業	ディーラー ・BtoB・ オンライン アライア ンス事業	その他の 事業	合計		
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	40,923	3,625	10,218	2,283	57,051	—	57,051
その他の収益	—	21	—	596	617	—	617
外部顧客への売上高	40,923	3,646	10,218	2,879	57,668	—	57,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,084	88	2,101	1,248	4,523	△4,523	—
計	42,007	3,735	12,320	4,128	62,192	△4,523	57,668
セグメント利益又は 損失 (△)	4,243	△33	32	△169	4,072	△2,041	2,031

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,041百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、「国内オートボックス事業」の報告セグメントに所属していた車買取・販売(CORS)を推進・管理する機能を有する部門を拡大することを目的に「カートレーディング事業」とし、「その他の事業」の報告セグメントに移管いたしました。また、店舗出店等にかかる物件開発と立地開発の機能を有する部門を出店の加速および当社グループ内の不動産を有効活用することを目的に「プロパティデベロップメント事業」とし、「その他の事業」の報告セグメントに移管いたしました。

加えて、「国内オートボックス事業」に含めておりました、顧客サポートや物流施設の間接コストについて、各報告セグメントに配分しない全社費用として見直しを行いました。

これによる報告セグメントである「国内オートボックス事業」、「海外事業」、「ディーラー・BtoB・オンラインアライアンス事業」および「その他の事業」の名称に変更はございません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

(重要な後発事象)

事業分離

当社は、2023年7月31日開催の取締役会において、当社子会社の株式会社オートバックス・ディーラーグループ・ホールディングスを通じて保有する、株式会社アウトプラッツ（以下、「アウトプラッツ」）および株式会社モトーレン栃木（以下、「モトーレン栃木」）の全株式について、アウトプラッツを双日株式会社、モトーレン栃木を株式会社茨日ホールディングへそれぞれ譲渡すること（以下、「本株式譲渡」）について決議いたしました。

これに基づき2023年9月1日付で当該株式を譲渡する予定です。

なお、本株式譲渡に伴い、アウトプラッツおよびモトーレン栃木は連結の範囲から除外されることになります。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

- ① 株式会社アウトプラッツは双日株式会社へ譲渡
- ② 株式会社モトーレン栃木は株式会社茨日ホールディングへ譲渡

(2) 分離する事業の内容

BMW/MINI新車販売、サービスおよび認定中古車の販売

(3) 事業分離を行う主な理由

当社は、2015年にアウトプラッツ、2017年にモトーレン栃木を子会社化（2019年に2子会社を孫会社化）し、同社を通じてBMW/MINI正規ディーラー事業を展開してまいりました。

このたび、ビー・エム・ダブリュー株式会社と当社との間で、国内のBMW/MINI正規ディーラー事業の展開について協議を重ねた結果、同社のエリア再編に協力し、アウトプラッツおよびモトーレン栃木の株式を譲渡する判断に至りました。

また、当社においては、「長期ビジョン」に掲げているとおりZEV（ゼロエミッション車）を含めたディーラー事業を引き続き強化し、経営資源の最適化と企業価値向上を図ってまいります。

(4) 事業分離日（予定）

2023年9月1日

(5) 法定形式を含む取引の概要

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡等

2. 会計処理の概要

「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 2013年9月13日）および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、会計処理を行う予定です。

なお、2024年3月期第2四半期連結会計期間において、本事業分離に関連する株式売却益ならびに設備他支援金による収益約39億円を特別利益に計上する見込みです。

3. 分離する事業が含まれている報告セグメントの名称

ディーラー・BtoB・オンラインアライアンス事業